

環境5か年計画の取組事項とSDGsとの対応関係

第3(5ページ)で、水道局が取り組んでいくべき重要課題を整理し、これに係るSDGsから、4つの重要分野を特定しました。次いで、各重要分野における水道局のあるべき姿の実現に向け、4つの環境基本方針を定め、37の取組事項を設定しました。本計画の各取組事項の推進は、SDGsの達成につながっていきます。













また、各取組は、複数のゴールの解決に貢献するような相乗効果(シナジー効果)が期待できるものが多くあります。下表は、本計画の取組事項とSDGsとの関係を整理したものです。

環境5か年計画の取組事項	CO ₂ 排出量の削減												健全な水循環と豊かな緑の保全						
	1 省エネルギー化の推進							2 再生可能エネルギーの導入拡大		3 社会全体の脱炭素化の促進			4 水道水源林の保全・機能向上			5 都市部の水と緑のネットワーク形成への貢献	6 水資源の有効利用		
	1-1	1-2	1-3	1-4	1-5	1-6	1-7	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1	4-2	4-3	5	6-1	6-2	6-3
導・送水管整備に伴うエネルギー効率化	常用発電設備の高効率化	直結配水ポンプ設備の導入	省エネ型ポンプ設備の導入	高効率機器への更新	オフィス活動における使用電力量の抑制	効率的な水運用の推進	太陽光発電設備の導入	小水力発電設備の導入	環境に配慮した電気の調達	ZEV等の導入	直結給水の推進	水道水源林の保全	ボランティアなどと協働した水源地保全	生物多様性の保全に配慮した森づくり	水道施設等における水と緑の創出・保全	漏水防止対策の推進	オフィスの活動における水使用量の抑制	節水の呼び掛け	
Goal																			
3 気候変動に具体的な対策を										○	○								
4 質の高いエネルギーを普及させる													○						
6 安全な水とトイレを世界中に												○	○	○	○	○	○	○	
7 再生可能エネルギーを普及させる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								
9 産業と雇用を創出する	○	○	○	○	○		○	○	○	○									
11 住み続けられるまちづくりを	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	
12 持続可能な消費と生産													○			○	○	○	
13 気候変動に具体的な対策を	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
14 海の豊かさを守ろう																			
15 陸の豊かさも守ろう												○	○	○	○				
16 平和と公正をすすめる																			
17 パートナーシップで目標を達成しよう													○						

水道局の環境施策と関わりの深いSDGs

 3	大気、水質、土壌の汚染による死亡や疾病のない健康的な生活を確保する。	 12	廃棄物の発生を大幅に削減する。
 4	持続可能な発展を促進するために必要な知識や技術等を得得できるようにする。	 13	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。
 6	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。	 14	陸上活動による海洋ゴミ等の汚染を低減する。
 7	再生可能エネルギーの割合を拡大し、エネルギー効率を改善させる。	 15	森林の持続可能な経営を促進するとともに生物多様性の損失を阻止する。
 9	強靭なインフラを整備し、持続可能な産業化を促進する。	 16	有効で説明責任のある透明性の高い公共機関にする。
 11	都市における環境負荷の低減や災害に対する強靭さを向上させる。	 17	効果的なパートナーシップを推進する。

※ 目標・ターゲットの内容を基に、水道局の取組例との対応が分かるように表現を変えて記載しています。

環境5か年計画の取組事項	持続可能な資源利用								多様な主体との環境コミュニケーション									
	7 廃棄物抑制とリサイクル推進				8 ペーパーレス化の推進		9 脱プラスチックの推進		10 お客さまとの連携				11 企業など様々な主体との連携					
	7-1	7-2	7-3	7-4	7-5	8-1	8-2	9	10-1	10-2	10-3	10-4	11-1	11-2	11-3	11-4	11-5	11-6
Goal	浄水場発生土の有効利用	粒状活性炭の有効利用	建設副産物のリサイクルの推進	水道水源林で発生する木材の有効活用	オフィス活動における廃棄物の削減	オフィス活動における紙使用量の削減	請求書等のペーパーレス化	プラスチック使用量の削減	水道キャンペーンの実施	DSによる環境配慮行動の促進	環境取組情報の発信及び広聴活動	自治体及び地域住民との連携	東京水道（企業）の森（ネーミングライツ）	企業や大学等と連携した調査研究	国際貢献・海外への情報発信	事業者との連携	政策連携団体との連携	職員の環境意識の向上
 3																		
 4									○				○				○	○
 6												○	○		○			
 7														○				
 9														○				
 11			○	○	○	○	○	○		○			○	○		○	○	
 12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○
 13									○	○	○		○	○	○	○	○	○
 14									○		○					○		
 15													○	○				
 16											○							
 17									○	○		○	○	○	○	○	○	○

第4 具体的取組